



HD514_{MR}-7
series



HD514MR-7
〈標準仕様〉



HD514MRLC-7
〈LC仕様〉



HD514MR-7
〈クレーン仕様〉



HD514MR-7
〈解体仕様〉



HD514MRLC-7
〈LC解体仕様〉



HD514MR-7
〈ドーザ仕様〉

REGZAM
7th GENERATION TECHNOLOGY

HD514_{MR}-7
REGZAM | HYDRAULIC EXCAVATOR

Mini Radius
後方小旋回

●本機の使用にあたっての注意事項は、取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。 ●本カタログの写真ならびに装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。 ●また、仕様は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承下さい。 ●ボディカラーおよび内装色が、撮影や印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。 ●本機の運転には「車両系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。

Contact us お問い合わせ

KATO 株式会社 **加藤製作所**

本社 〒140-0011 東京都品川区東大井 1-9-37
TEL : 03-3458-1111 (大代表)

www.kato-works.co.jp

MR



多様な現場に 適応する 後方小旋回型

環境性 / 低燃費

- 国土交通省燃費基準達成建設機械制度
2020年燃費基準100%達成建設機械
- NETIS登録の待機燃費低減システム搭載
- 新型コントロールバルブを採用



待機燃費低減システム

耐久性

- 新型バケットを採用
- 下部走行体のフレームを強化

整備性

- 交換部品のアクセス性が容易
- 日常的な清掃作業の向上
- メンテナンス作業時の安全性配慮

安全性

- 標準機(HD512-7)と同一の新型ROPSキャブを採用
- エンジンニュートラルスタート機構の採用

居住性

- 新型オートエアコン採用
- 装備品の充実、操作性を向上
- プレッシュライズキャブ
- 標準機と同じ広いキャブ内空間

新型APC

- 液晶サイズの大型化
- 業界初、タッチパネルの採用
- リヤビューカメラ表示の標準化

システム

- 車両情報システムを大幅強化
- 新エントリーシステム採用





環境性/低燃費
Low Consumption



耐久性
Durability

7 快適な作業性と操作性を追及

1

特定特殊自動車排出ガス規制 2014年基準適合新型エンジンを搭載



排出ガス後処理システム(SCR)により
NOxを大幅に削減。排出ガスをクリーンにします。
PM(粒子状物質)の大幅低減、NMHC(非メタン炭化水素)の低減も同時に行い、特定特殊自動車排出ガス2014年基準に適合しています。さらに環境にやさしい性能としています。

■排気ガス再循環(EGR:Exhaust Gas Recirculation)システム
大容量の水冷式EGRクーラを搭載し、NOx(窒素酸化物)の発生を抑制します。

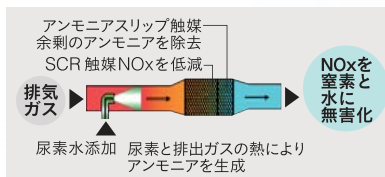
2

尿素選択還元型触媒システム (尿素SCR:Selective Catalytic Reduction)搭載

尿素水から生成したアンモニアを排気ガス中のNOxと化学反応させることで、無害な窒素と水に変換する装置です。

■大容量の尿素水タンク搭載

55L(タンク容量)の大容量で、燃料給油5回あたり尿素水補給1回※の割合で稼働可能です。尿素水タンクはアクセスしやすいバルブ室内に搭載、補給作業が容易です。※使用状況により異なります。



■DPF(黒煙除去フィルタ)なしで排出ガス基準をクリア
簡素な構造でDPFの洗浄作業も不要となり整備が容易になりました。

3

2020年燃費基準★★★★達成

※JCMAS試験による
※燃費基準値:標準バケット山積容量0.47~0.55m³クラスの燃費基準値
2020年燃費基準とは、低燃費建設機械の普及促進を図るため燃費性能の優れた建設機械の認定を行い、燃費基準の達成状況に応じて★★★★と★★★を設定するものです。燃費評価は※JCMAS(一般社団法人日本建設機械施工協会)で定めた試験方法で評価されます。

■NETIS登録技術の燃費低減システムを搭載

待機時、操作レバーを中立にすると独自の回路で油圧ポンプ流量を低減。エンジン負荷が減少し、燃費を低減します。

	燃料kg/標準動作
HD514MR-7	6.9*
燃費基準値	6.9※

*HD512-7同一型式届出



■油圧配管ホースの大径化で圧力損失を大幅低減
ブームシリンダ、バケットシリンダへのフロント配管ホースの大径化をはじめ、各部の油圧配管を最適化し、圧力損失を低減、エネルギーロスを最小限におさえます。



4

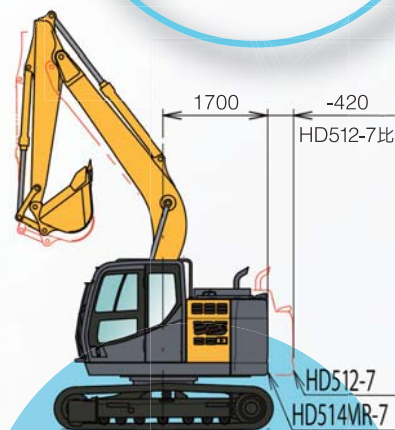
新型コントロールバルブの搭載

内部構造の改良を施した新コントロールバルブを採用し、操作感を向上。アームセミバラ回路追加、アームスプールを新規設定し、水平引き操作フィーリングを改善。作業効率を向上させています。



90°旋回捨て掘り時
燃料消費量

4%向上
Aモード時 従来機比



後方小旋回

- 標準機(HD512-7)と同等の安定度
- 後端旋回半径1,700mm※
(HD512-7比-420mm)の後方小旋回 ※標準ウエイト時

掘削力

最大アーム掘削力	69kN
ハイパワー時	72kN
最大バケット掘削力	94kN
ハイパワー時	98kN

作業範囲

最大掘削半径	8,450mm
最大掘削深さ	5,540mm (標準ポジション)
	4,630mm (オプション小旋回ポジション)
最大掘削高さ	9,050mm (標準ポジション)
	9,690mm (オプション小旋回ポジション)

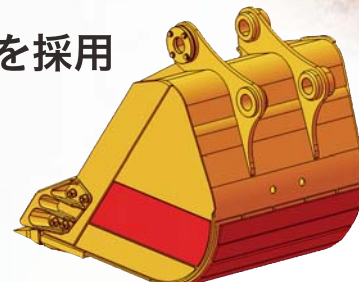
窒素酸化物
NOxを
88%低減

1

新型バケットを採用

■底部耐久性向上

底部の構成を変更し、溶接箇所の摩耗を防止。また底板の板厚をアップし、耐久性を向上しました。



※赤:補強バケット追加部

■ガタ調整機構

アームとのガタ調整機構を変更。予め入っているシムを抜き取るだけでガタの調整が可能になりました。

■サイドカッタ

取付ボルト位置を四隅配置に変更。ボルトへの負担を軽減しました。

■補強バケット(オプション)※

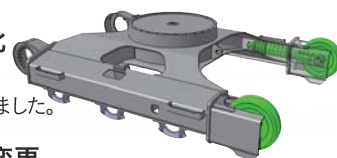
底部補強版の形状を横板化。摩耗部のみを交換することが可能です。

2

新型走行体を採用

■アイドラ部フレーム強化

アイドラホイールブラケット部の構成を変更し耐久性を向上させました。



■後部X脚フレーム形状変更

走行モーター配管をフレーム内に納めるとともに、X脚断面形状を拡大し、剛性を向上させました。

■トラックガード(オプション)

構成の見直しと板厚をアップし耐摩耗性を向上させました。

■新型ショックアブソーバ

アジャストシリンダー体型構成で整備部分点数を削減しました。



■エアクリーナ

ダブルエレメント装着エアクリーナを標準装備。吸入空気中のダストを確実に捕捉し、エンジンの耐久性にも配慮しています。



■エキスパンションタンク

ラジエータ上部にエキスパンションタンク(加圧式リザーブタンク)を搭載し、エンジンエア抜き性と冷却性能を向上しました。



■ボルトオンエッジドーザ

エッジのみの交換を可能にしたボルトオンエッジ方式を採用しました。(ドーザ仕様)



国土交通省燃費基準達成建設機械制度
2020年燃費基準
100%達成建設機械

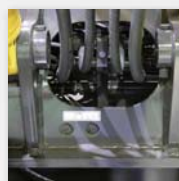


高性能の吸音材と風の流れを追及し、超低騒音を実現
国土交通省低騒音型建設機械
超低騒音基準値をクリア
音響パワーレベル:98dB

タフなパフォーマンスと 行き届いた整備性



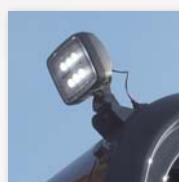
フィルタの集中配置
燃料メインフィルタはカートリッジ式を採用。フィルタ類は機体右後方にリモート配置。交換作業が容易となりました。



リモート給油脂
旋回モータには新採用の給油口延長ホースとリモート式給脂口で整備性が向上しました。



キャブメンテナンスドア
キャブ外側にメンテナンスドアを新規設定。エアコン外気フィルタの交換やウォッシュ液の給水が容易です。



LEDライト
キャブ上、右前、ブームライトの各部に設定しました(オプション)。



高性能ブッシュ
ブームフート、アームフート、アーム先端に新ブッシュを採用。特殊表面処理と内側のディンプル構造により、グリース滞留性を向上しました。他のブッシュは鉄系焼結含油ブッシュを引き続き使用しています。

走行フレーム



センターフレームとサイドフレームの上面形状を一直線の斜面とし清掃時の泥掃け性を向上させました。



冷却器
●ラジエータ上部清掃用点検口を追加、清掃が容易に行えます。
●ラジエータ・オイルクーラ・インタークーラはコア並列式を採用。清掃が容易です。
●ラジエータ前面の防虫ネットを分割化し、取り外しを容易にしました。



大容量尿素水タンク
55ℓ(タンク容量)の大容量タンクを搭載し、補給頻度を低減しました。



バッテリーディスコネクトスイッチ
非稼働時の待機電力を安全に遮断するとともに、電気機器のメンテナンスを安全に行えます。



HD 新保証制度

最長3年または5000時間までの安心保証
保証は下記条件によります。



標準保証

新車納入より**1年(12ヶ月)**あるいは**2,000時間**、いずれか早く到達まで。

延長保証条件

- 当社純正部品を購入し、当社指定サービス工場による適正整備を受けた製品が対象となります。
- 不具合発生以前までのHDサービス証券内にある4回の無償定期点検実施と保証期間終了以降に実施したサービス工場による有償点検記録等、これまでの製品修理履歴の証明が必要です。
- 延長保証期間に担保される箇所は、外傷、故意による破損および製罐品等を除いた日々の消耗品交換と有償点検により製品コンディションが保たれる箇所に限ります。

対象部品

延長保証期間の弊社規定対象部品

- 電装コンポーネント ソレノイドバルブ、比例弁
- パワーライン エンジン、シリンダ(バケット・アーム・ブーム)
油圧ポンプ、コントロールバルブ
旋回モータ、旋回減速機
走行モータおよび走行減速機
- エンジン付属機器範囲 スタータモータ、オルタネータ
エアコンプレッサ、ラジエータ、EGR
SCR及びエアコンシステム

※1: 標準保証は、新車購入時に付帯されます。
※2: 延長保証は、納入起算日より最長3年または5,000時間、いずれか早く到達まで保証します。
※3: 延長保証適応は、4回の新車無償点検を実施で、標準保証満了以降、当社指定サービス工場から純正部品を購入し、かつ取扱説明書に規定する整備実施記録簿の提出により適応されます。

デザインを一新した標準機と同一の次世代新型ROPSキャブを搭載

KATO 独自の厚肉異型パイプと厚板箱構造により強固でありながらスマートなキャブを実現。
また、ROPS規格 (ISO12117-2) に適合し、転倒時の安全を確保しました。
落下物の安全については ISO10262 トップガードレベルIおよび
労働安全衛生規則第153条ヘッドガード構造基準にキャブ単体で適合しています。※標準機はHD512-7を示します。



窓ガラス&ライズアップワイパ

右側大型窓と、格納時右ビラーに隠れるライズアップワイパ、さらには全窓平面ガラス化による歪み対策などにより良好な視界を確保します。



ポリカーボネイトドア窓

飛び石による割れの心配がなく、安全なオペレータ空間を確保します。また、表面ハードコートにより劣化による黄バミやキズなどにも高い耐久性を保持します。



セーフティロックレバー

電気ロック方式によりコンソールを跳ね上げた時には、必ず油圧回路がロックされます。さらにレバーがロック位置であるときのみエンジンが始動できる、エンジンニュートラルスタート機構により誤作動を防止します。

その他の安全装備

- リヤビューカメラ
- ファンガード
- 非常停止スイッチ
- 可倒式サイドミラー
- 緊急脱出用ハンマ
- 作業灯 (LED:オプション)
- シートベルト
- 消火器 (オプション)
- ファイヤウォール

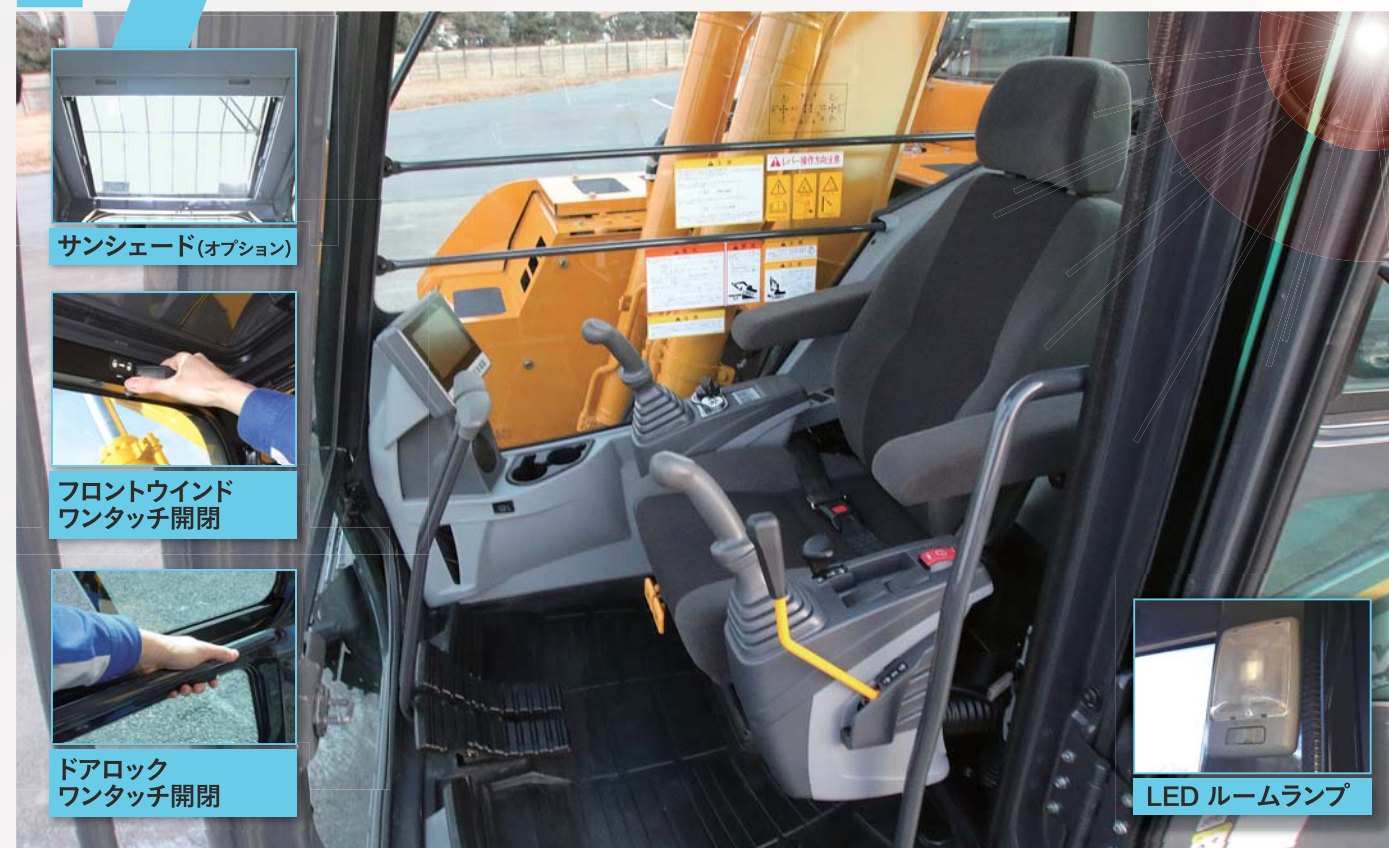


機体上面ハンドレール 滑り止め付き大型ステップ

機体上面へのアクセスに滑り止め付き大型ステップと落下防止大型ハンドレールを採用。点検・整備が安全に行えます。



さらなる“機能性と居心地の良さ”を追求



サンシェード (オプション)

フロントウインド
ワンタッチ開閉

ドアロック
ワンタッチ開閉

LED ルームランプ

ホット&クールボックス

500mlのペットボトルが6本入る大容量のホット&クールボックスを搭載しました。

後方収納スペース

背面にある収納スペースは2ℓペットボトルやランチボックスなど、大型のものが収納可能です。

新構造フットレスト

フットレストの取り付けを前壁に取り付けることにより、フロアマットの取付け取り外しが容易になり、清掃性も向上しました。

ドリンクホルダー

軟質素材のためスマートフォンなどの電子機器を置いて安心。複雑な形状を生かして多彩なアレンジの置き方が可能です。

新型操作グリップ

- スイッチが前後にあるため手元を確認しなくてもスイッチ操作可能
- 先端を丸くし、グリップ角度などの見直しによりグリップ形状が更に使いやすくなりました。

プレッシャライズ (加圧式) キャブ

キャブ内の気密性を高め加圧することにより、ホコリなどの侵入を防ぎます。

その他キャブ装備品

- 大型ショックアブソーバ付サスペンションシート (オプション)
- ラゲジスペース
- ヘルメットフック
- 2スピーカー付AM/FMステレオラジオ
- USB電源 (オプション)
- 12V電源 (オプション)
- 灰皿 (オプション)
- サンバイザ (オプション)
- レインバイザ (オプション)
- シースルーハッチ (オプション)



新型フルオートエアコン

- 風量26%UP
- ペーパー式内外気フィルタ採用



ラゲジスペース



USB電源 (オプション)

業界初! タッチパネルを採用し、操作性向上!



視認性

液晶の大型化・高精細化
7インチワイドIPS液晶を採用し、視認性が大幅に向上しました。

安全性

リヤビューカメラを標準装備
車両後方カメラを標準装備。後方視界の安全を確保しました。



画像入力ポートを2チャンネル装備し、サイドビューとの2画面同時表示可能。
(サイドビューカメラはオプションとなります。)

操作性 タッチパネルを採用し、操作性を向上。様々な操作を直感的に行えます。



モード切換え
各モードの切換えは画面上部のタッチスイッチで行う。プルダウンメニュー方式を採用し、全てのモードを一度に確認できます。



各種異常表示
様々なメッセージ表示で各種異常を早期に検出。尿素水の補給タイミングなどをサポートします。



エアコン操作をモニタに内蔵。
エアコン運転状態を画面上部のエアコン操作画面切換えスイッチで確認可能です。



表示情報量の拡充
メンテナンス情報など各種情報表示や設定などが容易に行えます。

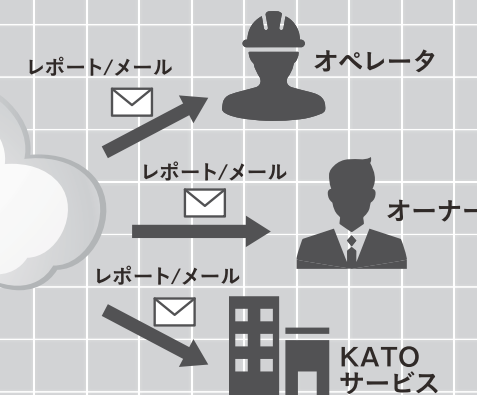
車両情報システムを大幅強化

全ての情報はKATOサービス員と共有され、迅速なサポートやアドバイスを行えます。

CAN通信機能を搭載し、APCと連携。
車両の位置情報はもちろん、エラー警告、稼働管理、メンテナンスデータ情報が、オフィスでも外出先でもチェックできます。



KATO稼働管理 システムサーバ



【レポート】 機体の状態を定期的に確認できます。

稼働管理情報
日々の稼働状況やモードの使用状況を確認できます。

メンテナンスデータ
各種フィルタやオイル類のメンテナンス時期の設定や交換履歴の確認が行えます。

位置情報
機体の位置を地図上で確認できます。

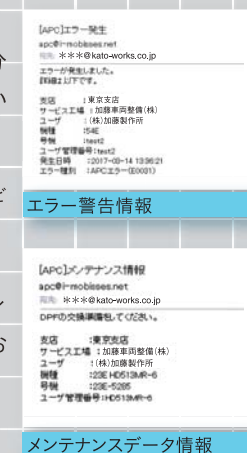
エラー警告情報
各種エラーや警告の発生時間や履歴が確認できます。



【メール通知】 タイムリーに必要な情報をeメールでパソコンやスマートフォンに送信します。

エラー・警告通知
機体に設置された各種センサ情報を分析し、様々なエラーや警告をお知らせいたします。
エラー・警告内容:
オーバーヒート、燃料残量警報、尿素水残量警報など

メンテナンス通知
設定した交換条件に応じて、各種フィルタやオイル類のメンテナンス時期をお知らせいたします。
メンテナンス項目:
エンジンオイル・フィルタ、燃料フィルタなど



エントリーシステム ID認証によってエンジンの始動を管理

- 負担軽減**
 - パスワードの管理が不要です。
 - パスワード入力の手間も削減しました。
- 安全性向上**
 - ICキーによりセキュリティを強化しました。
 - 始動タグ紛失時は、登録削除が可能です。
- 利便性向上**
 - ワンキー化により、エンジン始動用とカバー開閉用の複数所持が不要になりました。



REGZM[®] HD514_{MR}-7

【主要諸元】

型 式	HD514MR-7	HD514MRLC-7	HD514MR-7
仕 様	標準仕様	LC仕様	ドーザ仕様
運 転 質 量	14,100kg	14,500kg	15,100kg
バケット容量	0.25m ³ ~ 0.60m ³ [標準バケット 0.50m ³]		

■エンジン

名 称	いすゞ 4JJ1X 型ディーゼル機関		
定 格 出 力	76.4kW (104PS) / 2,000min ⁻¹		
最 大 ト ル ク	367N・m (37.4kgf・m) / 1,800min ⁻¹		

■主要寸法

全長（輸送時）	7,470mm	7,550mm	8,140mm
全高（輸送時）	2,820mm		
全 幅	2,490mm		
最低地上高さ	※ 440mm	※ 430mm	※ 440mm
後端旋回半径	1,700mm		
クローラ全長	3,570mm	3,740mm	3,570mm
シ ュ ー 幅	500mm		

■走行&旋回性能

走 行 速 度	5.8/3.3km/h		
旋 回 速 度	13.0min ⁻¹		
登 坂 能 力	70%		
接 地 圧	44kPa (0.45kgf/cm ²)	43kPa (0.44kgf/cm ²)	48kPa (0.48kgf/cm ²)

■掘削性能

バケット掘削力	94kN (9.6tonf) [98kN (10tonf) ハイパワー時]		
アーム掘削力	69kN (7.0tonf) [72kN (7.3tonf) ハイパワー時]		

■油圧装置

油 圧 ポンプ	可変容量ピストンポンプ×2+ギヤポンプ	可変容量ピストンポンプ×2 +ギヤポンプ+ギヤポンプ [ドーザ]
旋 回 モーター	定容量ピストンモータ	
走 行 モーター	可変容量ピストンモータ×2	
コントロールバルブ	3連+4連マルチプルコントロールバルブ [1連予備回路を含む]	3連+4連マルチプルコントロールバルブ [1連予備回路を含む] +ドーザ用コントロールバルブ
セ ッ ト 圧 力	31.4MPa (320kgf/cm ²) [ハイパワーおよび走行時 32.9MPa (335kgf/cm ²)]	31.4MPa (320kgf/cm ²) [ハイパワーおよび走行時 32.9MPa (335kgf/cm ²)] ドーザ 20.6MPa (210kgf/cm ²)

■タンク

作 動 油 タンク	156L [全油量]	161L [全油量]
燃 料 タンク	220L	
尿 素 水 タンク	55L [補給量: 46L]	

注. バケット容量および掘削力は新 JIS により表示しています。

※印の付いた寸法はグローサ高さを含んでいません。

単位は国際単位系 (SI) により表示しています。() 内は従来表示 (非 SI 単位) による参考値です。

■ 装備品一覧

◎標準装備 ●オプション ー設定なし

●安全装備

	標準	L C	ドー ザ
ROPS 対応キャブ (ISO トップガード レベル I) [労働安全衛生規則ヘッドガード構造基準適合]	◎	◎	◎
セーフティロックレバー (ニュートラルエンジンスタート機構)	◎	◎	◎
シートベルト	◎	◎	◎
エンジン非常停止スイッチ	◎	◎	◎
緊急脱出用ハンマー	◎	◎	◎
リアビューミラー (右側)	◎	◎	◎
リアビューミラー (左側)	◎	◎	◎
後方監視カメラ	◎	◎	◎
前照灯 (旋回 F 右、ブーム左)	◎	◎	◎
増設前照灯 (キャブ上左 / キャブ上左右)	●	●	●
増設前照灯 (ブーム右)	●	●	●
LED 前照灯 (各部)	●	●	●
ブーム・アーム ホールディングバルブ	◎	◎	◎
旋回反転防止弁	◎	◎	◎
自動旋回駐車ブレーキ	◎	◎	◎
自動走行駐車ブレーキ	◎	◎	◎
ファイヤーウォール (防火壁)	◎	◎	◎
落下防止ガードハンドル	◎	◎	◎
バッテリーディスコネクトスイッチ	◎	◎	◎
警告・注意表示 (標識)	◎	◎	◎
キャブ ロアーガード (網目)	●	●	●
キャブ フロントガード (縦格子) ※ 1	●	●	●
キャブ フロントガード (網目) ※ 1	●	●	●
キャブ ヘッドガード (縦格子)	●	●	●
キャブ サイドステップ (折りたたみ式)	●	●	●
消火器	●	●	●
増設電子ホーン	●	●	●
走行連動アラーム	●	●	●
旋回連動警告灯	●	●	●
拡声器 (固定マイク / ハンドマイク)	●	●	●

※ 1: キャブフロントガードはレインバイザーと同時装着できません。

●キャブ・室内

	標準	L C	ドー ザ
6 点式 液封キャブサスペンション	◎	◎	◎
オープンアシスト付フロントウインド	◎	◎	◎
7インチワイドタッチパネル液晶モニタ	◎	◎	◎
チルト式ダブルスライドオペレータシート	◎	◎	◎
体重調整式シートサスペンション	●	●	●
外気導入加圧式オートエアコン	◎	◎	◎
デフロスタ	◎	◎	◎
大容量ホット&クールボックス	◎	◎	◎
ライズアップワイパー (間欠機能付)	◎	◎	◎
時計付き自動選局 AM・FM ラジオ	◎	◎	◎
大型 2 スピーカ	◎	◎	◎
LED ルームランプ (ドア連動)	◎	◎	◎
カップホルダー (小物入れ付)	◎	◎	◎
24V アクセサリソケット	◎	◎	◎
クラッシュキャブ (天窓ワイパー付)	●	●	●
シースルーーフハッチ (サンシェード付)	●	●	●
サンシェード	●	●	●
サンバイザー	●	●	●
レインバイザー ※ 1	●	●	●
灰皿 (カップホルダー装着)	●	●	●
12V アクセサリソケット	●	●	●
2 ポート USB 電源	●	●	●
シートカバー	●	●	●

※ 1: レインバイザーはキャブフロントガードと同時装着できません。

●システム

	標準	L C	ドー ザ
APC パワーモード (A・P・E モード)	◎	◎	◎
アタッチメントモード (流量設定機能付)	◎	◎	◎
オートスロー・ワンタッチスロー	◎	◎	◎
走行自動変速	◎	◎	◎
走行 2 速モード (高速・低速)	◎	◎	◎
エントリーシステム	◎	◎	◎
GPS 車両情報システム	◎	◎	◎

●配管・その他

	標準	L C	ドー ザ
アタッチメント用予備ポート	◎	◎	◎
高性能フィルタ	●	●	●
ブレーカ・クラッシャ共用配管 (手動切替)	●	●	●
ブレーカ・クラッシャ共用配管 (電気式切替)	●	●	●
クラッシャ増速配管	●	●	●
5 本配管 (ローテータ用)	●	●	●
マルチレバー (4 ポジション) ※ 2	●	●	●
セレクトレバー (2 ポジション) ※ 2	●	●	●
エアクリーナ ダブルエレメント	◎	◎	◎
増量ウエイト (+ 900kg)	●	●	●
旋回フレーム 強化アンダーカバー	●	●	●
燃料給油ポンプ	●	●	●
寒冷地仕様	●	●	●
指定塗装色	●	●	●
工具一式	◎	◎	◎

※ 2: マルチレバーとセレクトレバーは同時装着できません。

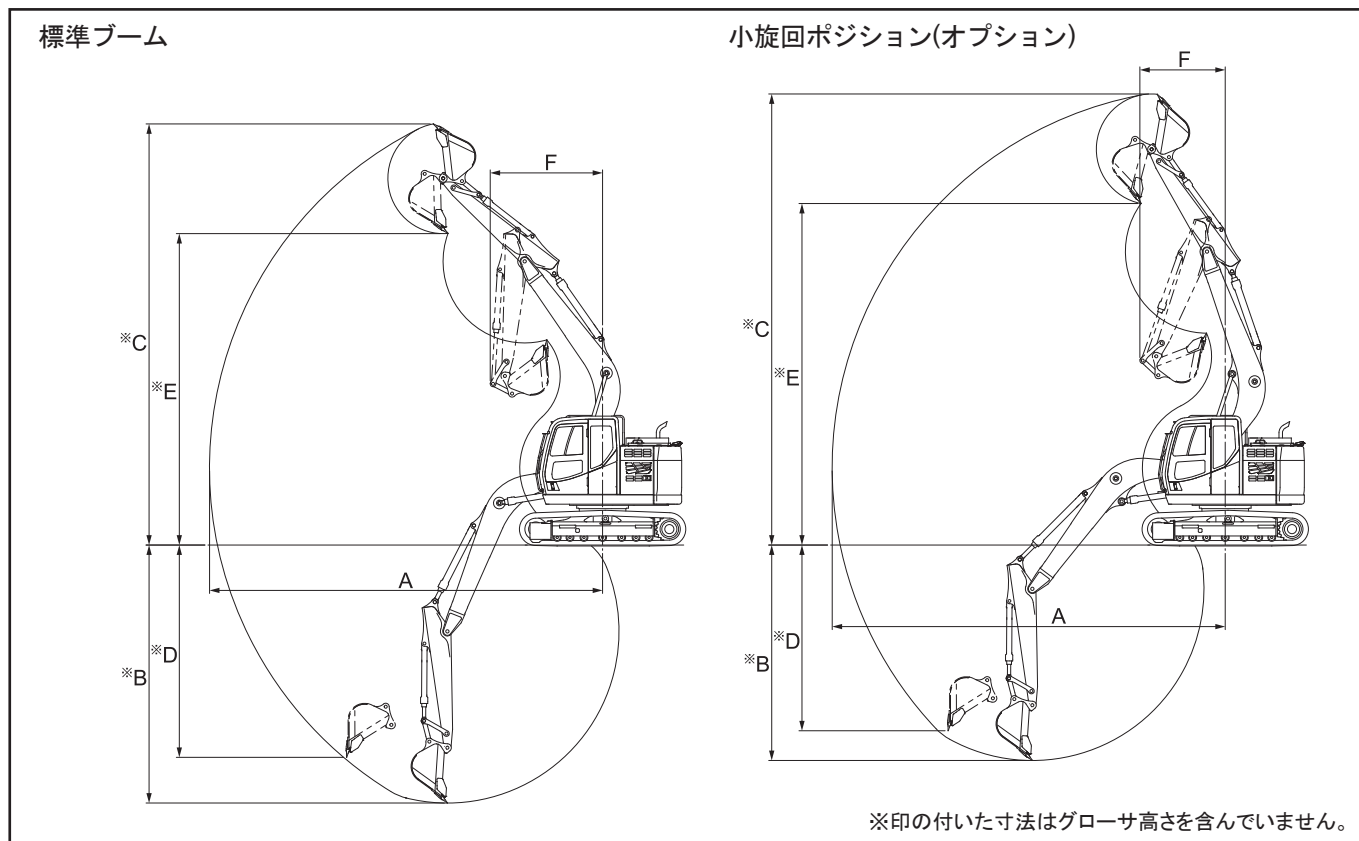
●作業装備品

		標準	L C	ドー ザ
バ ケ ッ ト	0.25m ³ バケット	●	●	●
	0.35m ³ バケット	●	●	●
	0.40m ³ バケット	●	●	●
	0.45m ³ バケット	●	●	●
	0.50m ³ バケット	◎	◎	◎
	0.55m ³ バケット	●	●	●
	0.60m ³ バケット	●	●	●
	スケルトンバケット	●	●	●
	リフティングフック [バケット中央に取付]	●	●	●
	バケット歯先スキ取り板	●	●	●
ア ャ ム	標準長アーム (2.50m)	◎	◎	◎
	ロングアーム (3.00m)	●	●	●
	各種アーム補強 (部位選択)	●	●	●
ブ ー ム	標準ブーム (4.65m)	◎	◎	◎
	小旋回ポジション付ブーム (4.65m)	●	●	●

●足回り装備品

		標準	L C	ドー ザ
トリプルグロウサシュー	500mm	◎	ー	◎
	500mm (強化)	●	◎	●
	600mm	●	ー	●
	700mm	●	ー	ー
三角シュー	700mm	●	ー	ー
パッドシュー	500mm	●	ー	●
	600mm	●	ー	●
ドーザ	500mm シュー用ボルトオンエッジ	ー	ー	◎
	600mm シュー用ボルトオンエッジ	ー	ー	●
走行フレーム アンダーカバー		◎	◎	◎
走行モータ 強化カバー		●	●	●
トラックガード	左右各 1 セット	●	ー	●
	左右各 2 セット	●	ー	●
	左右各 3 セット	●	◎	●

■作業範囲図



単位：mm

	標準ブーム時		小旋回ポジション付ブーム時 (オプション)	
	標準長アーム (2.50m)	ロングアーム (3.00m)	標準長アーム (2.50m)	ロングアーム (3.00m)
A : 最大掘削半径	8,450	8,910	8,450	8,910
※ B : 最大掘削深さ	5,540	6,040	4,630	5,130
※ C : 最大掘削高さ	9,050	9,380	9,690	10,120
※ D : 最大垂直掘削深さ	4,560	5,000	3,990	4,460
※ E : 最大ダンプ高さ	6,690	7,030	7,340	7,760
F : フロント最小旋回半径	2,410	2,770	1,830	2,290

■各種バケットの仕様と組合せ

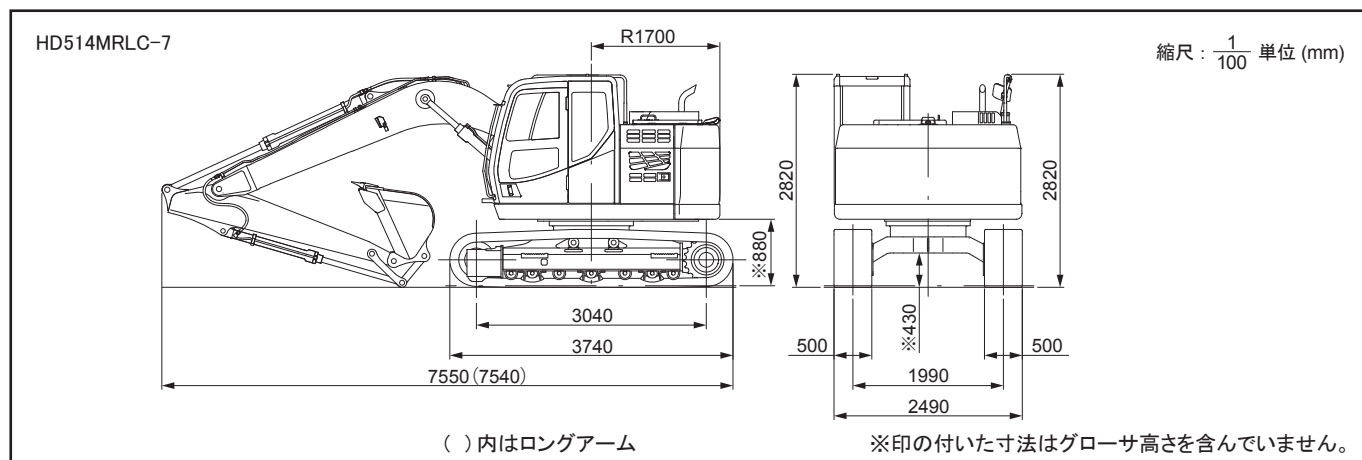
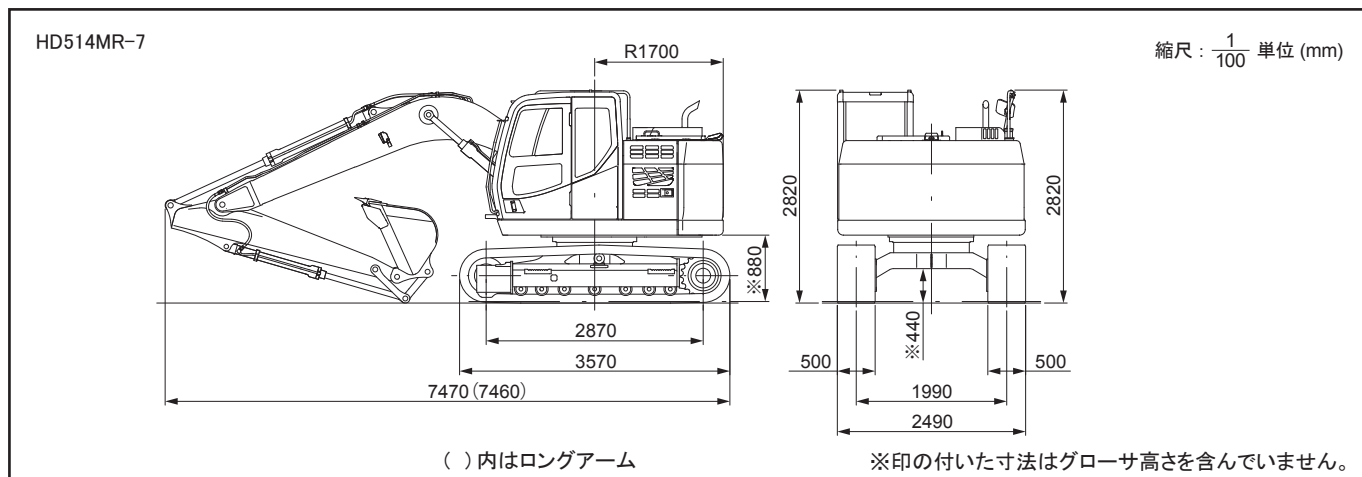
バケット容量 (m³)		バックホウバケット							スケルトンバケット
		0.25	0.35	0.40	0.45	0.50	0.55	0.60	
バケット幅 (mm)	サイドカッタ無	540	695	745	875	890	965	1,090	1,000
	サイドカッタ有	630	785	835	965	980	1,055	1,180	—
標準ブーム	標準長アーム (2.50m)	●	●	●	●	●	▲	□	○
	ロングアーム (3.00m)	●	●	●	▲	▲	×	×	×

● : 一般掘削用 ▲ : 軽掘削用 □ : 積込専用 ○ : 使用可 × : 使用不可 — : 設定なし

■各種シューの全幅・接地圧

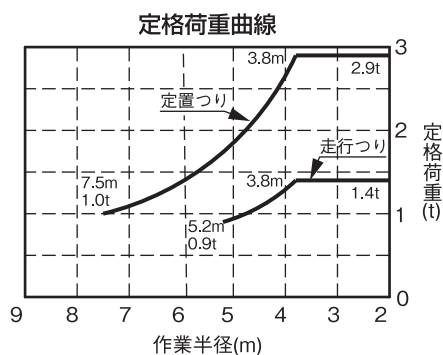
		トリプルグロウサシュー			三角シュー
シュー幅 (mm)		500	600	700	700
用途		一般土質用 (標準)	軟弱土質用 (オプション)	軟弱土質用 (オプション)	軟弱土質用 (オプション)
全幅 (mm)		2,490	2,590	2,690	2,690
接地圧 (kPa)		44	38	33	32

■全体図



■クレーン仕様

0.5m³ バケット付 標準長アーム (2.50m)



定格荷重表

作業半径 (m)	定格荷重(t)	
	定置つり	走行つり
2	2.9	1.4
3	2.9	1.4
4	2.6	1.3
5	1.9	0.9
6	1.4	—
7	1.1	—
7.5	1.0	—

注記

- ・ 上記定格荷重曲線は水平堅土上で全旋回時、転倒荷重の 78% 以内および移動式クレーン構造規格の前方安定度 1.15 以上の両方を満足する値です。
- ・ 作業半径とは、油圧ショベルの旋回中心よりつり上げ荷重の重心までの水平距離です。

53E-75601000

※本カタログに記載されております性能ならびに仕様は、改良などによりお届けいたします製品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせは…

KATO 株式会社 **加藤製作所**

本 社／☎ 140-0011 東京都品川区東大井 1 丁目 9 番 37 号
 ☎ 03 (3458) 1111 番 (大代表)
 ホームページアドレス <http://www.kato-works.co.jp>

C04761
 2.2018-4000 (TI) 1